

2018年度  
秋の特別展

芦屋市谷崎潤一郎記念館開館30年

# 谷崎と 芦屋・『細雪』

## モダンと伝統

『細雪』初版本(1946)・1948年 中央公論社刊

2018 9/15(土) ▶ 12/9(日)

【開館時間】午前10時～午後5時(入館は4時30分まで)

【休館日】月曜休館、祝日は開館し翌日休館

【入館料】一般:400円/大高生:300円/中学生以下無料

※団体料金(20人以上)は2割引

※65歳以上、または身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳をお持ちの方、ならびにその介護の方1人は半額

戦前の芦屋を舞台に、旧家の四姉妹を描いた谷崎潤一郎(1886～1965年)の『細雪』。谷崎は妻の松子とその姉妹たちをモデルに、モダニズムと伝統文化に彩られた美しき日常を綴りました。「細雪」直筆原稿や松子の訪問着、松子ら姉妹の平安神宮での花見の写真、棟方志功の版画「細雪の柵」、谷崎愛用のカメラなど約100点で、「細雪」の時代と文化をご堪能いただきます。

▲昭和初期、大阪の旧家の令嬢が着用した振袖  
(大阪歴史博物館蔵)

妻の松子が愛用した総絞りの訪問着▶



▲棟方志功による版画「細雪の柵」

◀松子ら姉妹の花見の写真(1940年、京都・平安神宮で。撮影は谷崎)

### 記念館アクセスマップ



駐車場:隣の美術博物館20台、図書館47台

## 主催 芦屋市谷崎潤一郎記念館

Tanizaki Junichiro Memorial Museum of Literature Ashiya

〒659-0052 兵庫県芦屋市伊勢町12番15号 Tel:0797(23)5852/Fax:0797(38)3244

e-mail: ashiya-tanizakikan@rhythm.ocn.ne.jp ホームページ: <http://www.tanizakikan.com>

◎徒歩:阪神芦屋駅から南東へ15分 ◎バス:阪急芦屋川駅・JR芦屋駅・阪神芦屋駅いずれも「緑町」下車、東へ徒歩1分

後援 読売新聞大阪本社 武庫川女子大学 大阪よみうり文化センター 協力 中央公論新社